

# いのちの授業の概要



01

中 理恵

## 富士見市 「いのちの授業」

- 2011年 富士見市東中学校（1年生）
- 2016年 香川県へ転勤
- 2018年 第2次教育振興基本計画  
「富士見市教育大綱」策定  
いのちの授業 全小中学校・特別支援学校で実施
- 2021年 富士見市総合計画 第6次基本構想  
「充実した日々」みんな☆笑顔
- 2022年 教育行政方針  
人との交流や感動体験を通じた豊かな心の育成  
自分を大切にするとともに他者を尊重する意識を高める



02

### 目的

命の大切さを学ぶ



#### 目標1

自分は愛されるべき存在である

#### 目標2

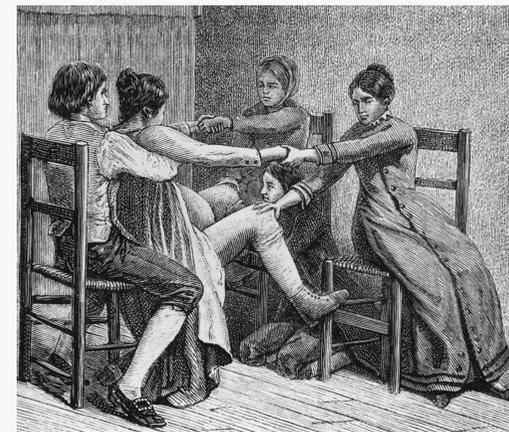
自分の家族や友達も  
同じように  
大切な存在である

#### 目標3

自分は必要な存在である

03

## 助産師が行う いのちの授業



04

## 助産師と社会情勢

妊産婦死亡1位  
自殺

虐待0歳死亡  
50%

性別違和  
13人に1人



05

## 10代を取り巻く現状

性感染症  
増加

人工妊娠中絶  
11,000件

出産  
7,000件



08

背景にあるもの  
とは

- ・ 予期しない / 望まない妊娠
- ・ 性暴力
- ・ 情報脆弱

05

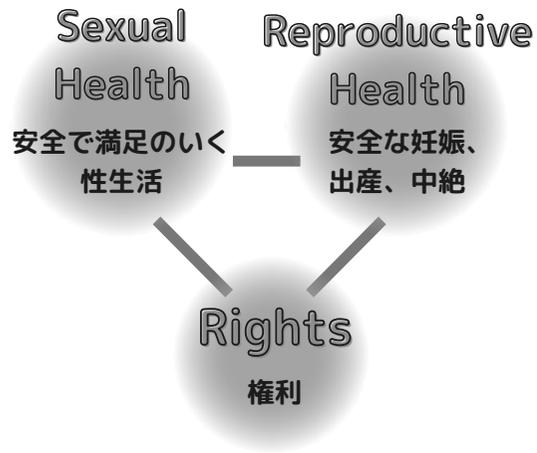
背景にあるもの  
とは

- ・ 予期しない / 望まない妊娠
- ・ 性暴力

~~SRHR~~  
性と生殖に関する健康と権利

05

Sexual  
Reproductive  
Health Rights  
とは



SRHR  
と  
SDGs



SRHR  
と  
SDGs



性と生殖に関する健康と権利(SRHR)  
への**普遍的アクセス**を確保する

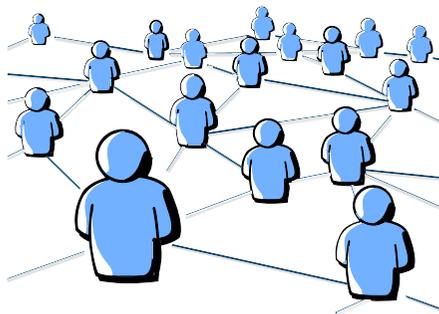
**自尊心を高める**  
その人のもつ力を最大限に発揮できる

**助産師が行う  
いのちの授業**

## 助産師が行う いのちの授業

### ネットワークを強化

自立とは依存先を増やすこと



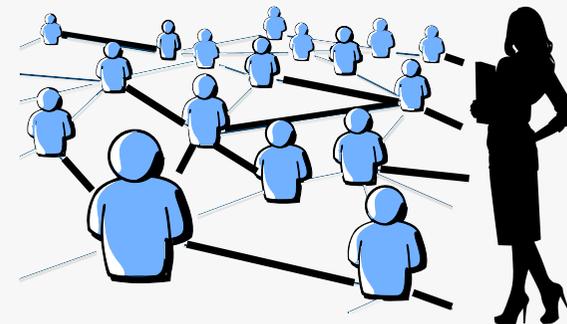
03

03

## 助産師が行う いのちの授業

### ネットワークを強化

つながりを太くする



03

03

## 助産師が行う いのちの授業

### 道徳ではなく倫理教育

性教育は人権教育である



03

03

## 人権とは

その人の自由な意思を尊重すること

### 同意



06

06

## 性的同意年齢

# 13才



02

▶

## 13才までに 判断できる

なぜ同意が必要なのか？  
同意を取る方法は？



02

▶

## 今後の 取り組み



### 包括的セクシュアリティ教育 (ユネスコ)

2030年までに  
すべての人々への包括的かつ公正な  
質の高い教育を提供し、  
生涯学習の機会を促進する



04

▶

## 同意、プライバシー、からだの保全

5-8歳

・誰もが、自らのからだに誰が、どこに、どのように扱われることができるのかを決める権利を持っている

9-12歳

・望まない性的な扱われ方とは何かを知り、成長に伴うプライバシーの必要性を理解することは重要である

12-15歳

・プライバシーと、からだの保全の権利を誰もがもっている  
・誰もが、性的な行為をするしないかをコントロールする権利をもち、またパートナーに積極的に自分の意思を伝え、相手の同意を確認すべきである

15-18歳

・健康で、よろこびのある、パートナーとの合意したうえで性的行動のために同意は不可欠である  
・同意を認識し、同意を伝える能力に強く影響を与える要因に気づくことが重要である



07



▶



助産師によるいのちの授業の継続

# SMILE



## Sustainable

持続可能な

## Midwifery

医療・福祉の専門家  
である助産師による

## Lesson

いのちを育む授業



すべての人たちに  
Smile Life を

みんな☆笑顔